

## ふくしまから はじめよう。「食」と「ふるさと」新生運動 意見交換会を開催しました。

「地場産農林水産物を活用するには、どうすべきか」をテーマとして、農林水産業や商工業、PTA等団体から、女性部の代表6名に意見交換を行っていただきました。

参加者からは、震災後各自が行ってきた取組や、日常生活のなかで感じたことや気付いたことなどの報告がありました。また、参加者からは以下の意見がありました。

○地元商品は直売所の方が新鮮で安い、もっと消費者に浸透するようにPRすべき。

○野菜でも米でも検査をしていること自体がイメージダウンにつながりかねない。検査不要にならないとダメ。

○観光施設が少ない、ここを気に入ってもらえても、次回来た時にやることがない。等

頂いた意見は今後の取組に反映させ、より良い運動にして行きたいと思いますので、ご協力をお願いします。

(平成26年10月24日、福島県南相馬合同庁舎(南相馬市)にて開催)



自身の取組を説明する参加者



意見交換会の様子



自身の取組を説明する参加者

